

## 令和2年度

## 主体的・対話的で深い学びを実現する小学校国語科指導力向上講座 実施要項

## 1 目的

「主体的・対話的で深い学び」の視点から学習過程を質的に改善することを目指し、資質・能力の育成に向けた授業の在り方について研修を行い、その指導力を高める。

2 期 日 令和2年10月13日（火）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

## 4 日程・内容

時 間	内 容
9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第3棟 2階321研修室
9:50～10:00	開 会 321研修室
10:00～10:50	講 義 「『主体的・対話的で深い学び』を実現する国語科授業」 ・主体的・対話的な学びの姿 ・深い学びを実現する「言葉による見方・考え方」の捉え方
11:00～12:00	協 議 「『主体的・対話的で深い学び』についての相互交流」 ・資質・能力の育成を目指した授業の在り方
13:00～15:00	講 義 「『主体的・対話的で深い学び』を国語科の授業でどう実現するか」 東京学芸大学 准教授 中村 和弘
15:15～16:20	演習・協議 「『主体的・対話的で深い学び』を生かす授業づくり」 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業構想 ・本講座の振り返りとまとめ
16:20～16:30	閉 会

## 5 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編」 平成29年7月 文部科学省
- 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校 国語】」  
平成23年11月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書

## (2) 事前課題

- 説明的文章教材の教材研究  
※以下の中から一つ選定し、各自の方法で教材研究を行う。  
「おにごっこ」「ビーバーの大工事」「うなぎのなぞを追って」「くらしの中の和と洋」  
「『鳥獣戯画』を読む」「イースター島にはなぜ森林がないのか」  
※学習指導案等の事前提出はありません。

## (3) その他

- 電子データを保存するためのUSBメモリまたはCD-R等  
※ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないものとする。
- 上履き
- 食費 420円  
※教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

## 6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。  
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。  
※「駐車場案内図」は、教育センターWebサイトで確認すること。

#### 7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

#### 8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

- (2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp